

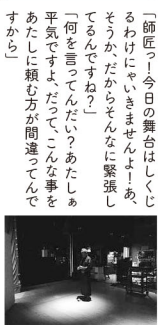
『音は世につれ 世は音につれ』 藤間 勘萃



歌は世につれ世は歌につれ…なんてのがございますが、歌音の聴き方も「世につれ」できたように存じます。そんなふうで今回は、あたしが作編曲家／楽師として（日本舞踊家としてじゃない）かれこれ半世紀に渡り携つてきた音のことを、何しろ姿かたちの無いものを文字でお伝えしようってんですから如何が相成りますことやら…しばらくのお付き合いを頂戴することにしたします。



インターネット、取り分け SNS が行き渡つたことで、近頃では誰か思い立ったその日からミュージシャン／音楽家として名乗りを上げることができるようになりました。あたしがデビューした頃はホールでのデビューというのが玄人／口と愛好家（マチュア）との間に立ち、はだかる敷居になっていましたね。そのためにやまず身近な先生に手ほどきをしてもらい、音楽大学で教わり、コンクールで二つの賞をいただいた…ようやっとホールでのデビュー。そんなふうでしたから、人の声や楽器の響きを味わうために設えられたホールの舞台は憧れでしたね。



「師匠っ！今日の舞台はしくじるわけにいきませんよあ、そうか、だからそんなに緊張してらんですか？」
「何を言ってるんだい？あたしは平気ですよ、だって、こんな事をあたしに頼む方が間違ってるから」



音楽はホールで聴くのが本懐だと言つても、そうはホール通いできるもんじゃありません。そこで、家に居ながらホールの心地を味わおうてのが、オーディオ装置（ステレオ）。

あたしが高校・通つてた時分、クラスに何人かいた狂おしいばかりの音楽好き連中はレコード・プレーヤー、アンプ、スピーカー、FM放送を聴くためのチューナー、カセット・デッキなんかをね、其々自分の好みに合うよう組み合わせた（時には違ったメーカーの機器で）コンポネット・ステレオでえので聴いていました。でも、これが値の張るもので、20万円くらいだったからねえ。50年前の物価で、だもんですからアルバイトやお年玉を貯めてやらで、そりやもう苦勞して良い音に有り付いてたもんです。

で、あたしは？てえと、パイオニア社製のレコード・プレーヤーとアンプ（アンプの方は50年経つてもアトリエで働いてくれてます）を買うのがやうと、スピーカーが無いから「ツドフォンでバツハ」「ブランドンブルク協奏曲」を何度も何度も聴いてたもんです。

しばらく



たのオーディオ装置。

で何を聴き耽つたか？というところ、バツハやブラームスやラヴェルじやなく「センチメンタル・シティ・ロマンス」（1973年に名古屋で結成された日本最古のロックバンド）のLPレコードだったんです。これが、レコード屋さんで買ひそびれるやえと、今ならインターネットで見つけてポチつとするだけで明日あさつてにや届くんです。がねえ、当時はそうはいきません。片っ端から中古レコード屋さんを巡つて手に入れました、自転車を漕いでね、あたしも若うございました。でもね、級友たちMくん今でも50年来の親友なんぞは、月に何度かの週末、大好きなビートルズや海賊盤（正規のレコード会社から発売されてないお宝）を過々横浜まで探しに行つてたんですから、上には上があつたもんです。

レコード盤がCDに様変わりしたのは、あたしが二十代の半ばでした。音は鮮明になりましたけれど、ホールで聴き浸るような空気は損なわれてしまつたように思つたもんです。

「CDつてのが出たね！ありやあ何だつてC?のてんだろかね？」
「お前さん知らないのか？レコードにA面とB面のがあつたらう？それに続いて出たから、Dなんじやねえか？」

そうそう、



それは遠い昔のクリスマス、日本楽器名古屋支店（現在のヤマハミュージック名古屋）からのご要望で演奏に出向いた日のことでした。吹き抜けた2階を舞台に見立てての2日間4ステージ。最後の演奏を終えたあたしは、上階にあつたオーディオ売り場に佇んでいました。ずつと憧れていたスピーカーが置いてあつたんです。小振りで品の良い音を出すアメリカはデザイン・アコースティック社製のスピーカー。だけど、それは40年前に1組10万円ほどの値の張りで、とても手の出るもんじゃありませんでした。やあつて、あたしは背中越しに聞き馴染みのある声を聞きました。声の主はデビュー以来いつも気にかけてくれて、この催しもプロデュースしてくれたヤマハのY女史。

「ねえ、そのスピーカーのこといつも眺めているよね？今日はクリスマスだから半額にしてあげるけど…どう？…連れて帰る？」あたしは小躍りしながら2日間のお足（ギヤ）を懐から出しましたよ。

あれから数え切れないほどのクリスマスが巡つてきましたけど、そのスピーカーは、あたしのアトリエで、相変わらず良い音を奏でています。

ホールの舞台上に憧れて、ホールでデビューして、ホールに育ててもらって48年。あたしあ今でも「音楽はホールで聴いてこそもの」という思いでいますよ。生の声、生の音を届けたいよね。

ですからどんなにマイクを使ったライブ（小ちんまりとしたカフエやパーでマイクなんて要るの？）が主流になっても、あたしの場合は「ホール」こそお座敷。

お手元のYouTubeで「ひいさま藤間」と引いていただきましてえと、京がたり「ひいさま 藤間勘翠」(ひいさまが京都の風情を綴って語り、勘翠が音楽を紡いで奏でる)をお聴きになれますようから、お暇な折にお付き合いを頂戴できれば嬉しゅうございます。どの動画も演奏会やお座敷の模様を収録しただけ…もちろんマイクを使わず、音の加工も一切せず…生の声、生の音でございます。



藤間勘翠 (ふじまかんすい)

1958年名古屋で生まれて、1977年にデビューいたしましたので、かれこれ45年に渡って芸の道をとばとばと歩いております。

日本舞踊家として江戸を語り、作編曲家としてオペラから演歌までを手掛け西洋琵琶でババァを弾き鳴らす…三度の草鞋は楽道なく捲りつておるでございます。



※日本舞踊家(宗家 藤間 名秋)／宗師としてNHK「日曜美術館」や「花の舞・花の宴」・寛永孟司(東京大学名誉教授)との「以心伝心・以身伝心」・久田舜一郎(小戲大作家・15代宗家)との「秋大の興」…など放送や舞台に数多く出演。

※作／編曲家として「世界デザイン博覧会」テーマ曲音楽、名古屋芸術祭主催公演テーマ曲「生まれながら」、Toshi(X Japan)のミニ・アルバム、関西二商会オペラ・メリア・演劇会へ行く、コジファン・トウツツ、ペンギンとグレイター、合戦曲・演劇・観劇大勢至!(深井九、奥西寺所蔵)、「おとぼせ」(おちいカオリ・フェスタ テーマ曲)、音楽版「浄土真宗 正信萬草四句目」(光壽山 阿彌陀寺所蔵)などを手掛ける。

1980 中日日本ギター協会賞
1982 名古屋音楽大学 音楽家学科 作曲学科卒業
1984 日本ギターリスト協会 最優秀新人賞
1984 ~ 2003 日本舞踊社 社会福祉学部にて講師
2006 ~ 2018 特別企画・ラジオ・オカリナ連盟 音楽顧問
2021 ~ 東海学園大学 教育学部にて講師

「さやけどな、お前はなん? そら生の声と音を録音したんは分かるんやけど、それはスマホやパソコンのスピーカーで聴くんやんね? それって生の声と言いうことになるんやろか?」

「だからあ、そんなことあ、どっちだって良いんだよ。」

お座敷 盛田 2023 ねのひ 蔵開き

●蔵開き限定酒等の販売、清酒有料試飲(1杯100円)・新製 試飲販売、ハッピーその場限り、おでん、葛汁の販売等々

●11日(土)…なら漬け詰め放題
12日(日)…酒粕詰め放題

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により開催になる可能性があります。詳しくは盛田氏のFacebook、盛田株式会社ホームページでご確認ください。

URL: <http://maritak.com/>

TEL 0479-0807 愛知県常滑市小鈴谷字第110番地 TEL (0569) 37-0733 (火・水曜休場)

恒例の白老 酒蔵開放2023のご案内

日時 2月25日(土)・26日(日) 午前9時半より午後3時

名鉄常滑駅より無料送迎シャトルバスあり 現事情により変更することがあります

入場 無料

酒

澤田酒造株式会社
常滑市古場町4丁目10番地
TEL 0569-35-4003

イベントの詳細ご案内はこちら
<https://www.hakurou.com>

2023 ねのひ 蔵開き

日時 2023年 2/11(土)・12日 9:00~15:00

場所 盛田株式会社 小鈴谷工場 (清酒仕込)

お問い合わせ先
盛田株式会社 TEL 0479-0807
愛知県常滑市小鈴谷字第110番地
小鈴谷工場 TEL (0569) 37-0511

TEL 0479-0807 愛知県常滑市小鈴谷字第110番地 TEL (0569) 37-0733 (火・水曜休場)

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊2丁字380
TEL 0569-73-6341

名工たちの作品を 多数ご用意しております

まるふく

〒479-0845 常滑市森西2丁目46
TEL (0569) 35-2209 FAX (0569) 34-5745
info@e-marufuku.net
●営業時間 AM9:00~PM4:00 土・日・祝日休みです

Quality Foods

ISHIHARA Quality Foods

確かな味、信頼の品質、地元商品の育成。

わたしたちには「こだわりの商品」がたくさんあります。(株)イシハラフード・常滑店 ☎(0569)35-5355 正月も通常営業いたします(1月4日のみお休みいたします)

ジエム電子水を使った手作りパン＆クッキーの店

パン工房 ジェムパン

1886(明治19)年創業。地域とともに136年。

Human Communication Partners
半田中央印刷株式会社

TEL 0569-29-2525(代)
〒475-0032 愛知県半田市常滑千町1番地の21 FAX 0569-29-4500

PTC Group

読者新聞 日ごとWEEKLY 中日新聞

AND 毎日新聞

AKAI NEWSPAPER DEALER

日本経済新聞 日本経済新聞 日本経済新聞

スポーツ報知 中日スポーツ 日本経済新聞

読者新聞 日ごとWEEKLY 中日新聞

AND 毎日新聞

AKAI NEWSPAPER DEALER

日本経済新聞 日本経済新聞 日本経済新聞

スポーツ報知 中日スポーツ 日本経済新聞

わが家のニューフェイス



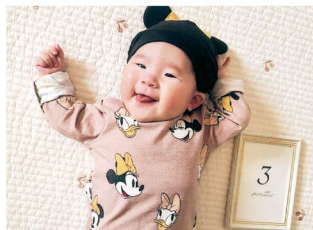
永柳凜果(7才) 玲果(3才) 武豊町

写真・文	く	っ	や	の	ぞ	シ	大	バ
	さん	て	魔	も	飼	ッ	好	ニ
	お	ま	女	楽	ッ	カ	き	ア
	友	す	の	宅	し	に	な	フ
	達	が	急	外	て	行	あ	ミ
	が	4	便	ハ	ク	ち	リ	
	で	月	と	ハ	こ	★	リ	
	き	か	見	フ	と	ん	に	
	る	ら	る	で	エ	を	遊	
永	と	は	こ	す	を	見	ぶ	
柳	い	育	と	。を	お	ハ	と	
泰	な	園	も	ト	う	シ	や	
	⑤	た	マ	ロ	る	チ	ト	



最	に	前	ご
近	3	は	ん
の	歳	政	に
の	い	果	ち
な	な	ず	は
ム	。を	私	
は	た	の	
シ	よ	12	
ル	!!	月	名

愛とMy Family



長谷川愛菜(4ヶ月) 常滑市

写真・文	け	っ	た	こ	は	ニ	く	れ
	し	て	く	れ	毎	コ	れ	る
	よう	え	さん	から	日	笑	る	お
	な	。家	飲	も	飲	で	本	風
		族	ん	れ	す	が	大	呂
		太	で	良	。特	々		
		さ	色	く	そ	ま	マ	す
長	き	元	寝	い	そ	マ	マ	!!
谷	た	な	て	王	な	が	月	ん
川	だ	が	。⑤	笑	い	毎	が	に
	心	に	健	三	族	日	入	ち
愛	お	出	風	ル	に	も	れ	ま
菜	か	音	を		家	ニ	く	た



こ	ん	に	は	!!	ち	ま	か	え
す	!!	に	は	!!	ち	ま	か	え
こ	ん	に	は	!!	ち	ま	か	え
す	!!	に	は	!!	ち	ま	か	え
こ	ん	に	は	!!	ち	ま	か	え
す	!!	に	は	!!	ち	ま	か	え
こ	ん	に	は	!!	ち	ま	か	え
す	!!	に	は	!!	ち	ま	か	え

人と人をつなぐ
『かけ橋』になりたい



タオル・繊維商品及び輸入雑貨等総合部

名城商事株式会社

愛知県名古屋市市中川区乗越町1丁目37-3
TEL (052)362-1531(代)

ヨーロッパアンティーク展
European Antiques Exhibition
2023年1月18日(木) → 30日(日)
名鉄百貨店 本店 [本館] 10階 美術サロンI・II
営業時間 10時～19時 最終日は17時閉店
お問合せ 052-565-2841

19世紀から20世紀にわたる
西洋骨董の逸品を一堂に集めて
展覧販売します。

オーギュスト・ロダン
「ワグネル夫人の胸像(ブス像)」
高 19C 幅 19.0 x 19.0 cm

メーテル・グレン「彫像文花瓶」
高 20C 幅 10.0 x 10.0 cm

トーマス・ウェブ「彫像文小花瓶」
高 19C 幅 8.5 x 11.2 cm

ドール「キューリッパ支那本瓶」
高 1900 幅 10.5 x 11.7 cm

meiatsu 名鉄百貨店

デュプロ販売株式会社 (名古屋)

東海・北陸地区発売元

デュプロは
コンピュータネットワークを活用した、
お客様の新しいビジネススタイル
“e-BUSINESS”を提案していきます。

情報を美しく。デュプロ

Duplo
from print to documents

デュプロ販売株式会社

〒460-0015 名古屋市中区大井町4番19号 TEL (052)321-2020

